



平成26年度

周術期疼痛管理研究会教育セミナー

開催日

平成26年9月13日(土)

9時～17時30分

(受付8時30分～)

開催場所

山梨県立大学看護学部

池田キャンパス

(山梨県甲府市池田1-6-1)

3号館101講義室

定員

100名(先着順)

お申し込み

* 平成26年8月15日(金)までに

FAX(裏面)またはメールで

お申し込みください。

事前に申し込まれた方には

軽食の準備がございます。

参加費

会員 7,000円

非会員 10,000円

(テキスト代含む)

お問い合わせ先

周術期疼痛管理研究会事務局

井川由貴、山本奈央

TEL & FAX: 055-253-9439

mail: popm@yamanashi-ken.ac.jp

午前プログラム

9:00～9:40 周術期疼痛管理における看護の重要性

- ・「痛み」ってなんだろう？トータルペインとしての術後疼痛の捉え方
山梨県立大学看護学部 助教 山本奈央
- ・看護師にできることは何？周術期疼痛管理における看護師の役割
山梨県立大学看護学部 講師 井川由貴

9:40～10:30 周術期疼痛管理における患者教育

- ・その説明、患者さんは理解していますか？－患者教育の基本的知識－
山梨県立大学 看護実践開発研究センター 講師 緩和ケア認定看護師 中込洋美
- ・チームでの取り組み－術前外来の意義と実際－
北杜市立甲陽病院 看護師長 藤森玲子

10:30～10:55 コーヒーブレイク PCAポンプの基本的な知識
株式会社ジェイ・エム・エス

10:55～11:30 薬理学の基礎を知り薬に強くなる

- －術後疼痛管理に役立つ薬理学の基本的知識－
北杜市立甲陽病院 薬剤師 浅川浩樹

11:40～12:30 ランチョンセミナー 共催 ヤンセンファーマ株式会社
「新規疼痛治療薬による疼痛コントロールについて」
山梨大学医学部附属病院 医療チームセンター長 飯嶋哲也

11:40～12:30 PCAポンプを操作してみよう！
株式会社ジェイ・エム・エス

午後プログラム

12:40～13:10 なぜ痛みが起きる？生体反応を理解しよう！

- －痛みのメカニズム－
北杜市立甲陽病院 副院長 中瀬一

13:10～14:10 術式別の痛みの特徴を知ろう

- ・腹部手術後の疼痛とその管理 北杜市立甲陽病院 副院長 中瀬一
- ・胸部外科における術後疼痛とその管理 山梨厚生病院 外科医師 三森義崇

14:10～14:30 コーヒーブレイク

14:30～15:00 ERASを理解する

北杜市立甲陽病院 副院長 中瀬一

15:00～15:30 PCA管理の極意

－PCA投与経路の違いによる薬理作用と注意点－
山梨大学医学部附属病院 医療チームセンター長 飯嶋哲也

15:30～15:50 コーヒーブレイク

15:50～16:30 コンフォートケアとしての術後疼痛管理の必要性

- －comfortの概念を知って看護にいかそう－ 山梨県立大学 看護学部 教授 遠藤みどり

16:30～17:30 術後ケアのできる看護師になろう！

- －事例をもとに、明日からいかに看護について考えよう－
- ・コントロール困難な術後疼痛が生じている患者の痛みの評価と看護
山梨県立中央病院 急性・重症患者看護専門看護師 山本真基子
- ・せん妄なんて怖くない！－術後せん妄に対する看護－
静岡県立総合病院 急性・重症患者看護専門看護師 中村祥英